

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成22年4月2日 (2010.4.2)

【公開番号】特開2008-242055(P2008-242055A)
 【公開日】平成20年10月9日 (2008.10.9)
 【年通号数】公開・登録公報2008-040
 【出願番号】特願2007-82199(P2007-82199)
 【国際特許分類】

G 0 2 B 27/02 (2006.01)

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 27/02 Z

G 0 9 F 9/00 3 1 1

【手続補正書】
 【提出日】平成22年2月15日 (2010.2.15)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

第 1 の視方向に第 1 の画像を表示し、第 2 の視方向に第 2 の画像を表示する画像表示装置であって、

前記第 1 の画像の形成に用いられる複数の第 1 副画素と、前記第 2 の画像の形成に用いられる複数の第 2 副画素と、が少なくとも行方向に交互に配置されている表示部と、

前記各第 1 副画素および前記各第 2 副画素の周囲を囲むように配置された黑色部材と、
前記表示部に対して、前記第 1 の視方向及び前記第 2 の視方向に前記第 1 の画像及び前記第 2 の画像を表示させる側に配置されており、前記第 1 副画素から射出された第 1 の射出光を前記第 1 の視方向に射出するとともに前記第 2 副画素から射出された第 2 の射出光を前記第 2 の視方向に射出するための、遮光部と複数種類の間隔を有して並ぶように形成された複数の開口部とを備え、前記第 1 副画素から前記開口部を通過して前記第 1 の視方向に射出する前記第 1 の射出光の光量と、前記第 2 副画素から前記開口部を通過して前記第 2 の視方向に射出する前記第 2 の射出光の光量と、が略均等となるように形成されている射出方向規制手段と、
 を備える画像表示装置。

【請求項 2】

請求項 1 記載の画像表示装置であって、

前記各第 1 副画素および前記各第 2 副画素は、多角形状に形成されており、

前記複数の開口部のうちの少なくとも 1 つの開口部は、四角形状に形成されており、前記少なくとも一つの開口部は、各前記第 1 副画素と各前記第 1 副画素に行方向に隣接して配置されている各前記第 2 副画素との境界を規定する辺に対して、平行もしくは垂直でない所定の角度を有する辺を備える角度付開口部である、画像表示装置。

【請求項 3】

請求項 2 記載の画像表示装置であって、

前記角度付開口部の形状は、前記第 1 副画素および前記第 2 副画素の配列の行方向に平行な対辺と、前記第 1 副画素および前記第 2 副画素の配列の列方向に対して前記所定の角度を有する対辺とから構成される平行四辺形である、画像表示装置。

【請求項 4】

請求項 3 記載の画像表示装置であって、

前記射出方向規制手段は、前記複数の開口部の形成間隔の平均間隔が、前記第 1 副画素および前記第 2 副画素の配置間隔を用いて規定される理想間隔に近似するように構成されており、

前記複数種類の間隔は、前記複数の第 1 副画素および前記複数の第 2 副画素の配置間隔に近似した第 1 の間隔と、前記複数の開口部の形成間隔の平均間隔を前記理想間隔に近似させるための調整に用いられる第 2 の間隔とを含み、

前記複数の開口部のうち、前記第 2 の間隔から前記第 1 の間隔へ切り替わる部位に形成されている切り替わり開口部が矩形状に形成された矩形状開口部であり、残りの開口部が前記角度付開口部である、画像表示装置。

【請求項 5】

請求項 4 記載の画像表示装置であって、

前記切り替わり開口部は、ほぼ均等な間隔で形成されている、画像表示装置。

【請求項 6】

請求項 1 ないし請求項 5 いずれか記載の画像表示装置であって、

前記射出方向規制手段は、前記複数の開口部と前記遮光部とが、前記複数の第 1 副画素および前記複数の第 2 副画素の配置配列の行方向および列方向に交互に形成されたマトリクス構造を有する、画像表示装置。

【請求項 7】

請求項 1 ないし請求項 5 いずれか記載の画像表示装置であって、

前記射出方向規制手段は、前記複数の開口部と前記遮光部とが、前記複数の第 1 副画素および前記複数の第 2 副画素の配置配列の行方向に交互に形成された縦ストライプ構造を有する、画像表示装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上述した課題の少なくとも一部を解決するために、本発明の第 1 の態様は、第 1 の視方向に第 1 の画像を表示し、第 2 の視方向に第 2 の画像を表示する画像表示装置を提供する。

本発明の第 1 の態様の画像表示装置は、

前記第 1 の画像の形成に用いられる複数の第 1 副画素と、前記第 2 の画像の形成に用いられる複数の第 2 副画素と、が少なくとも行方向に交互に配置されている表示部と、

前記各第 1 副画素および前記各第 2 副画素の周囲を囲むように配置された黒色部材と、

前記表示部に対して、前記第 1 の視方向及び前記第 2 の視方向に前記第 1 の画像及び前記第 2 の画像を表示させる側に配置されており、前記第 1 副画素から射出された第 1 の射出光を前記第 1 の視方向に射出するとともに前記第 2 副画素から射出された第 2 の射出光を前記第 2 の視方向に射出するための、遮光部と複数種類の間隔を有して並ぶように形成された複数の開口部とを備え、前記第 1 副画素から前記開口部を通過して前記第 1 の視方向に射出する前記第 1 の射出光の光量と、前記第 2 副画素から前記開口部を通過して前記第 2 の視方向に射出する前記第 2 の射出光の光量と、が略均等となるように形成されている射出方向規制手段と、を備えることを要旨とする。